

UBU TAWAN

広げよう 夢を 輝かせよう 命を (Expand our Dreams Make Life Shine)



6年生、長崎修学旅行で平和の尊さについて学ぶ

9月8日(木)～9日(金)、6年生は長崎へ修学旅行に行きました。

1日目は、平和学習を行い、戦争や平和について深く考える機会となりました。

被爆体験講話では、語り部の方から戦時中の様子について詳しくお話を伺いました。子供たちは、真剣に話を聞き、多くの質問をしていました。フィールドワークでは、平和公園を起点に、如己堂、山里小学校、永井隆記念館、浦上天主堂、原爆落下中心地、長崎原爆資料館を見学しました。それぞれの場所での見学を通して、当時の様子を少しづつ理解していました。

そして、「戦争とは」平和とはについて、自分の言葉でしおりに書き記しました。

宿泊地の矢太樓では夕食に大満足。夜はホテルの展望台から長崎市内の夜景を眺め、ホテルでの生活を楽しみました。2日目は、出島や大浦天主堂、グラバー園を訪れ、長崎の歴史・文化を学びました。

2日間好天に恵まれ、6年生はたくさんのお土産と思い出をバックと心に詰めて、産山学園に帰ってきました。学習するときと楽しむとき、メリハリを付けた生活ができました。分からぬことや疑問に思ったことは積極的に質問し、学びを深めていました。また、食事の盛り付けや片付けなど、班で協力して生活している様子も見られました。この2日間の学びを、これからの中学校生活に生かしてほしいと思います。



学校訪問がありました！

9月15日(木)、阿蘇教育事務所学校訪問(総合)がありました。阿蘇教育事務所の先生方をはじめ、指導教官の先生方にご来校頂き、たくさんの貴重なご指導・ご助言を頂きました。「子供たちや先生方に笑顔で迎えられ、大変嬉しかった」「子供たちと先生方の関係がよく、教室や学校が明るい」「『子供主体の学校づくり』という一つのテーマに向かって、子供を中心とした五者がワンチームになっている」という講評を頂き、職員一同、産山学園で教職に就けて本当に良かったと思いました。

一つ一つの指導助言を今後の教育活動に生かし、「子供主体の学校づくり」、「産山で教育を受けてよかったですと実感できる教育の創造」に、さらに尽力してまいります。

